

平成 24 年度 YGP全体 方針

1. 今年度方針

人や団体をつなぎ、プロジェクトを育てるYGPへ！

2. 今年度方針

(1) 組織の再構築

「プロジェクトを創る団体」から「プロジェクトを育てる団体」、「人・団体をつなげる団体」へシフトします。基本計画書の「長期活動フロー」にも記載のように、「支援活動の展開」を行うこと、「コーディネーター」になることを前面に出し、活動を行っていきます。

そのため、組織体制を整備し、事業を「つながり事業」及び「まち育て事業」の2つに集約します。

(2) 目標の変更

中間支援的役割のウエイトを増やしていく方針に従い、目標を変更し、当団の目指すものを明確にします。

- ① 地域資源を活用した市民参加のまちづくりを継続的に支援することで、八幡浜の活性化に貢献すること。
- ② 様々な主体に対して、地域活動に関わるきっかけや手段を提供することで、豊かな市民性を育む土壌をつくること。
- ③ 人・物・金・情報のコーディネートを通して、有機的なネットワークを構築するとともに、社会変革を起こすための人財の発掘・育成を行うこと。

(3) 支援対象プロジェクト

これまで当団がプロジェクト等で培ってきたつながりやノウハウを活かし、他団体やプロジェクトを支援していきます。

- ① YGP主催のWS等の中で生まれたプロジェクト（八幡浜の活性化に貢献するプロジェクト）

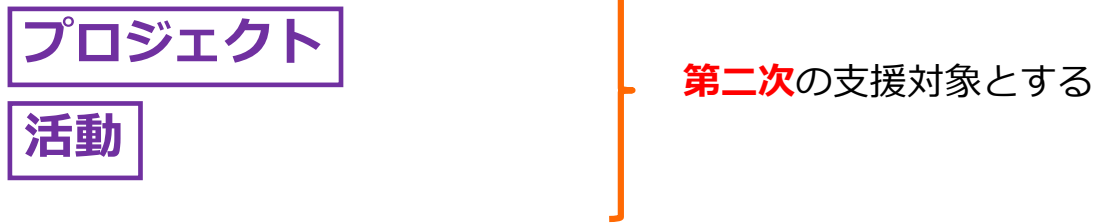
認定プロジェクト

準プロジェクト

提案プロジェクト

第一次の支援対象とする

② 外部団体が主体の既存プロジェクト等

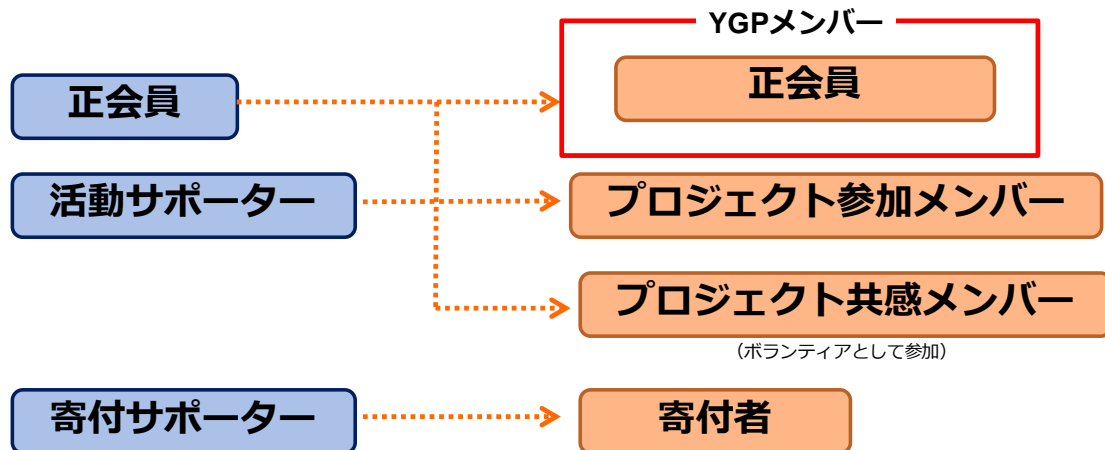


支援にあたっては、「プロジェクトを創る支援」や「プロジェクトを続ける支援」、「プロジェクトを評価する支援」など、各段階で必要に応じて行っていきます。

そのため、多様な主体と手を組み、支援メニュー化を行い、適切なコーディネーションを利かせていきます。

(4) メンバー区分の再構築

従来は、正会員、活動サポーター、寄付サポーターともYGPメンバーとしての扱いでしたが、今年度以降は、組織運営を行う「正会員」（規約上のYGPメンバー）、プロジェクトに参加する「プロジェクト参加メンバー」、プロジェクトに共感する「プロジェクト共感メンバー」に区分します。中間支援組織としての体制強化を目指し、運営メンバーの強化を行うとともに、外部から多様な参加者を募り、プロジェクトの育成を図っていきます。



(5) 総会の開催

年1回YGP総会を行います。1年間の総括及び次年度の方針を決定する場として、団体の最高意思決定機関として役割を果たします。

また、広く住民や他地域で活躍されている方等にも参加していただき、ご理解・ご協力がいただけるよう、できるだけ内容を分かりやすくし、総会の形式等も工夫していきます。

(6) 役員会の開催

1ヶ月に1回程度、役員会を行います。

役員会では、団体の運営、事業の進捗状況に関するだけでなく、支援プロジェクト等の状況等を共有し、参加者のモチベーションアップの方法を協議していきます。

(7) その他の活動

スマイルプロジェクト（八幡浜笑人第4号発行に向けた事業）については、外部から参加メンバーを募らず、現在の実行委員会メンバーを中心に行っていくものとします。

また、八幡浜市ボランティア協議会の活動及びよろずマーケットでの資源回収、みかん味の落雁の販売等については、引き続きYGP本体として行っていくものとします。

(8) その他

強固な事務局体制の構築及び活動拠点の確保について、1年をかけて検討を進めていきます。

3. リーダー所感

今年度のYGPは、平成18年に制定した「基本計画書」の「長期活動フロー（成熟期）」に掲げていた目標をより具現化するものとなっています。

これまで様々な方に出会い、活動を支えていただき、今のYGPがあります。今度は私たちがプロジェクトを育て、住民はじめ多様な主体の参画を促進していく必要があると考えています。そのため、役員が中心となり、コーディネート力を発揮し、八幡浜から南予・愛媛・日本を変えていけるよう努力していきたいと思えます。

未熟なリーダーですが、様々な人や団体と積極的に関わり、八幡浜や活動に興味を持っていただき、参画を促す「巻き込み力」を磨いていきたいと考えています。1年間どうぞよろしくお願い致します。

以上をもちまして、平成24年度YGP全体方針といたします。

平成24年5月19日
YGP（八幡浜元気プロジェクト）
リーダー 濱田 規史

平成 24 年度 つながり事業 事業計画

1. 事業方針

人・団体・プロジェクト、地域とのつながりを大切にする事業です。人と人、団体と団体、プロジェクトとプロジェクト、地域と地域、人と団体、人と地域等といったつながりをどんどん広げていくことで「人の元気を、まちの元気につなげる」ことを目的とします。

2. 事業内容

(1) ネットワーク作り

① 交流会の開催

メンバーとのつながり、他団体のつながり、地域とのつながり等を深めるために交流会を開催し、お互いの悩み相談や情報交換を行います。

② TUMUGUの活用

八幡浜に限らず市内外のさまざまな地域活動団体を募集、掲載し紹介します。

(2) 研修会の開催

メンバーやプロジェクトメンバーからどのような研修がしたいか募集し、ネットワークを通じて講師を招いての研修を開催します。

3. 責任者所感

これまでのYGP活動を通して築いてきたメンバー、団体、地域とのつながりをもう一度見つけ直し、更に信頼関係を深めるとともに、今後の新しい出会いやつながりを築いていきたいです。

そのためにも、まずは私たちYGPが他団体のイベントや地域の行事等に積極的に参加し、情報交換をしていきます。

そして、交流会や研修会の開催、TUMUGUにより地域活動団体の紹介を行うことでYGPが間となり、人、団体、プロジェクト、地域を結びつける役割をしたいと思います。

以上をもちまして、平成 24 年度つながり事業事業計画といたします。

平成 24 年 5 月 19 日

YGP（八幡浜元気プロジェクト）

つながり事業

責任者 鈴木 磨美

平成 24 年度 まち育て事業 事業計画

1. 事業方針

まちを育てていくプロジェクトの管理・支援を行うとともに、新たなプロジェクト立ち上げの支援を行う事業です。プロジェクト支援を通じて、社会の問題解決を図っていくことを目的としています。

2. 事業内容

(1) 新たな事業を興す各種ワークショップの実施

- ・地域課題の具現化を行う。
- ・関心の換気を促すため、まち歩きなどを行う。
- ・担い手（プロジェクトを立ち上げたいと思う人材）の発掘を行う。
- ・プロジェクト化を育成する。

(2) プロジェクト実施支援（プロジェクト運営ノウハウの提供）

- ・人（支援者、支援企業、助成団体等、行政）の紹介を行う。
- ・物資の（情報）提供を行う。
- ・ドネーション（ファンドレイジング）活動を支援する。
- ・広報・PR を支援する。

(3) プロジェクト評価の共有

- ・報告会を実施する。
- ・事業評価基準を決めて公表する。

(4) まち育て、市民活動の水準向上を目指した調査・研究・提言

- ・他研究機関等と連携を図って、調査・研究を行う。
- ・まち育て、市民活動を活性化するための政策提言活動の実施・協力を行う。

3. 責任者所感

愛媛県八幡浜市は、日経ビジネス 2030 年全国衰退都市ランキング (2002/4/15 号)によると、 1 牛深 (熊本) 2 松浦 (長崎) 3 鳥羽 (三重) **4 八幡浜市 (愛媛)** 5 室戸 (高知) 6 山田 (福岡) 7 朽尾 (新潟) 8 大月 (山梨) 9 輪島 (石川) 10 宮津 (京都) となっており、市民みな危機意識を共有している状況です。そのなかで、どんな問題解決ができるかを八幡浜市内外の沢山のみなさまと探っていき、少しでも実行に移していけたらと考えております。

本年度も引き続き、YGP のスローガン「人の元気をまちの元気につなげる」「あるものを活かしてないものを育てる」ことを促進していきたいと思っております。

以上をもちまして、平成 24 年度まち育て事業事業計画といたします。

平成 24 年 5 月 19 日
YGP（八幡浜元気プロジェクト）
まち育て事業
責任者 眞田井 良子

平成24年度 YGP行事予定

4月	◎みかん味和スイーツ「媛のくちづけ」完成披露お茶会 8日(かまぼこカーテン) ◎第7回クリーンプロジェクト 15日(八幡浜市民スポーツパークフラワーゾーン) ※23年度事業 ○八幡浜市ボランティア協議会役員会
5月	◎平成24年度YGP総会 19日(大倉) ○まちづくり青空フォーラム 19日(かまぼこカーテン) ○NPO法人子どもチャレンジ支援機構八幡浜支部総会 12日(浜味館あたご) ○八幡浜市ボランティア協議会総会
6月	○福祉のつどい 3日(新町ドーム) ○テヤテヤよろずマーケット ○八幡浜市ボランティア協議会役員会
7月	○テヤテヤよろずマーケット ◎まち育てワークショップ(第1回) ○八幡浜市ボランティア協議会役員会
8月	◎交流会・情報交換会(第1回) ◎まち育てワークショップ(第2回) ○テヤテヤよろずマーケット ○八幡浜市ボランティア協議会役員会
9月	○テヤテヤよろずマーケット ○八幡浜市ボランティア協議会役員会
10月	◎研修会 ○テヤテヤよろずマーケット ○八幡浜市ボランティア協議会役員会
11月	○北浜まつり ○テヤテヤよろずマーケット ○八幡浜市ボランティア協議会役員会
12月	◎八幡浜笑人第4号完成披露会 8日(新町ドーム) ◎交流会・情報交換会(第2回) ◎まち育てワークショップ(第3回) ○八幡浜市ボランティア協議会役員会
1月	○テヤテヤよろずマーケット ○八幡浜市ボランティア協議会役員会
2月	○テヤテヤよろずマーケット ○八幡浜市ボランティア協議会役員会
3月	○テヤテヤよろずマーケット ○八幡浜市ボランティア協議会役員会

◎:YGP主催行事 ○:外部行事

※ YGPの事業期間は、4月1日～3月31日です。

※ 日・場所は確定している行事のみ記載しています。

平成 24 年度 YGP 予算計画書

【収入の部】				
大区分	中区分	H23 予算額	H24 予算額	比較増減
事業収入		780,000	530,997	△ 249,003
	つながり事業収入	0	0	0
	まち育て事業収入	0	0	0
	スマイルプロジェクト事業収入(※)	0	458,197	458,197
	イベント参加収入	5,000	10,000	5,000
	YGPグッズ売上収入	10,000	15,000	5,000
	その他事業収入(落雁販売手数料)	0	37,800	37,800
	その他事業収入(資源回収収入)	0	10,000	10,000
	【参考】上記以外の23年度事業収入	765,000	0	△ 765,000
				0
会費収入		156,000	10,800	△ 145,200
	正会員収入	36,000	10,800	△ 25,200
	【参考】寄付サポーター収入	120,000	0	△ 120,000
寄付金収入		10,000	10,000	0
	一般寄付金収入	10,000	10,000	0
助成金収入		50,000	0	△ 50,000
	つながり事業助成金収入	0	0	0
	まち育て事業助成金収入	0	0	0
	スマイルプロジェクト助成金収入(※)	0	0	0
	【参考】上記以外の23年度事業助成金	50,000	0	△ 50,000
				0
受取利息配当金収入		1,000	80	△ 920
その他の収入		5,000	5,000	0
	講師等報酬	5,000	5,000	0
	その他の収入	0	0	0
収入合計(A)		1,002,000	556,877	△ 445,123

【支出の部】				
大区分	中区分	H23 予算額	H24 予算額	差額
事業費支出		378,000	720,000	342,000
	つながり事業費	0	25,000	25,000
	まち育て事業費	0	30,000	30,000
	スマイルプロジェクト事業費	0	650,000	650,000
	イベント参加費	0	5,000	5,000
	その他事業費	20,000	10,000	△ 10,000
	【参考】上記以外の23年度事業支出	358,000	0	△ 358,000
				0
管理費支出		139,000	71,000	△ 68,000
	人件費支出	0	0	0
	諸謝金	0	0	0
	旅費交通費	2,000	2,000	0
	研修費	3,000	0	△ 3,000
	消耗品費	10,000	5,000	△ 5,000
	器具什器費	10,000	5,000	△ 5,000
	印刷製本費	10,000	5,000	△ 5,000
	水道光熱費	0	0	0
	燃料費	0	0	0
	修繕費	10,000	5,000	△ 5,000
	通信運搬費	35,000	5,000	△ 30,000
	会議費	10,000	5,000	△ 5,000
	広報費	20,000	10,000	△ 10,000
	業務委託費	16,000	16,000	0
	手数料	2,000	2,000	0
	損害保険料	5,000	5,000	0
	賃借料	0	0	0
	租税公課	0	0	0
	渉外費	3,000	3,000	0
	諸会費	3,000	3,000	0
	雑費	0	0	0
支出合計(B)		517,000	791,000	274,000
予備費(C)		100,000	50,000	△ 50,000
当期収支差額(A)-(B)-(C)		385,000	△ 284,123	△ 669,123
前年度繰越金		478,690	552,036	73,346
次年度繰越金		863,690	267,913	△ 595,777